



新潟県中越沖地震に関する対応

平成20年2月6日

経済産業省資源エネルギー庁

原子力発電立地対策・広報室



本日も説明の事項

1. 基本認識
2. 風評被害対策
3. 復興支援
 - ① 金融支援
 - ② 交付金の追加
 - ③ 新潟フェスタ

1. 基本認識

電気のふるさと 新潟

- 関東圏で使用する電力の約2割が新潟から送られてくるもの。
- 昨夏は、柏崎刈羽原子力発電所が停止した影響で、首都圏の電力需給が逼迫。
- 首都圏では、日々の生活や経済活動が、新潟からの電力供給によって支えられていることを改めて認識。

2. 風評被害対策

資源エネルギー庁における風評被害対策

- 発電所周辺環境や地元産品に対して、放射線の影響は全くなかったという点について周知するための広報を重点的に実施。
- 無用な不安を覚えることのないよう、正確な情報をわかりやすく提供。
- 首都圏における柏崎刈羽に関する物産展を実施

2. 風評被害対策

○ 新聞広告(4者連名)

7月31日掲載 大手5紙首都圏版、新潟日報

かわらない新潟の海と あたたかい人とのふれあい

柏崎刈羽原子力発電所は、全ての原子炉が安全な状態で停止しており、現在放射能漏れはありません。
 福島第一原発、この検査の放射能漏れがあり、心配を覚悟しましたが、その影響は自然浄化のレベルを大幅に下回るものであり、周辺環境や地元産物への影響は全くありません。
 今回の検査を機に、今後とも原子力の安全・安心の確保に万全を期してまいります。

原子力発電所の検査結果と放射能漏れでは、皆さんに大変ご心配をおかけいたしました。
 県では、福島県周辺はもちろん県内の広範囲の海水浴場の海水プリーマダイアソンなどの検査や、魚、枝豆などの農産物の放射能を測定しましたが、いずれも検出されませんでした。
 安心して、旅行、海水浴、夏の味など、「夏の思い出をお過ごしください。」
 県民一同心から歓迎いたします。

全国の皆様方からの心温まるご支援をいただき、一日も早い復興、復興に向けて、市民とともに懸命に努力しております。
 原子力発電所は、今、全電源は安全な状態で停止しており、避難への影響もなく、安全確保が保たれております。
 今後とも、ふるさと柏崎の再生に向け、「がんばろう！ 輝く柏崎」を合言葉に、市民一丸となってこの難局を乗り越えていきたいと思っております。
 夏の到来、柏崎をよりしくお願いたします。

新潟の大長谷に恩賜された角田村長ですが、原子力発電所の検査結果と関連事故については指導に河野し連携しています。
 放射能の心配など全くありません。
 復興支援の意味でも大いに柏崎の海を楽しんでいただきたい。
 お待ちしています。

県内の全県を海水浴場は、
監視張り監視しています。

まつり、イベントも
大きな影響を受けません。
予定通り開催します。

(注)
 ○新潟の人が1年間に自然界から受ける放射線量の1千万分の1程度。
 ○福島県産物から7月31日現在まで、原子力発電所周辺で有害な放射線量の検出はありません。



刈羽村長
扇田 宏夫



柏崎市長
会田 祥



新潟県知事
泉田 禎彦



経済産業大臣
甘利 明

経 済 産 業 省
新 潟 県
新 潟 市 村
新 潟 市 村

2. 風評被害対策

○ Cabiネット (政府広報誌)

8月10日号

新潟県中越沖地震の被災地を視察

避難所となった小学校を訪れ、被災者を激励する安倍総理



七月十六日午前、新潟県上中越沖で発生し新潟県や長野県で震度六強を記録した地震を受け、安倍総理は滞在先の長崎から官邸に戻り、直ちに自衛隊のヘリコプターで新潟県の被災地に向かいました。

新潟に到着した総理は柏崎刈

羽原子力発電所の被害状況を視察、続いて柏崎市役所で被災状況の報告を受けました。その後、避難所となった小学校を訪れ、被災者の方々に声をかけて激励しました。

視察を終え官邸に戻った安倍総理は、この地震に関する災害対策関係閣僚会議を開催しました。関係閣僚から状況報告を受けた後、各大臣に対し「被災者の

方々が安心して生活をおくることのできるよう、関係大臣はラインや交通網の復旧に努めるとともに、被災者の不安の解消につとめ、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体として対応に万全を期すように」と指示しました。



柏崎市役所で奥田新潟県知事から被災状況の報告を受ける

2. 風評被害対策

柏崎刈羽(かしわざき かりわ)原子力発電所は、すべての原子炉が安全な状態で停止しており、現在放射性物質の漏えいはありません。地震発生直後、ごく微量の放射性物質の漏えいがありました。普通の人々が1年間に自然界から受ける放射線量の1,000万分の1程度にとどまるので、周辺環境や地元産物への影響は全くありません。

新潟県では、発電所周辺の空気と県内の海水浴場の海水を観測しましたが、いずれも放射性物質は検出されませんでした。また、周辺区域の農林水産物の放射能測定を行いました。すべての品目で放射性物質は検出されませんでした。

**新潟は
安全・安心・元気です**

食の宝庫、新潟の旬の逸品をお召し上がりください
夏の新潟の個性あふれる**お祭り**や**花火大会**にもぜひお出かけください

豊かな自然に恵まれた新潟県は、おいしい食材の宝庫です。農家の皆さんが丹誠込めて育てた逸品や日本海の幸を、安心してお召し上がりください。

夏のこの季節は、枝豆や桃などの野菜や果物、マガイやサザエなどの海産物、海の幸・山の幸いづれも旬の逸品がそろっています。

食べ物だけではなく、新潟の夏は各地で風情あふれるお祭りや華麗な花火大会、個性的なイベントなどが目白押しです。上越新幹線や高速道路など主な交通機関も順調です。ぜひ夏の新潟にお出かけください。

新潟県のホームページ▶ <http://www.pref.niigata.jp>



枝豆(茶豆)

新潟の夏の味覚の一つが枝豆(茶豆)です。現在「新潟茶豆」として流通している茶豆は、新潟市小方(こひらた) (旧黒埼町)で栽培されていたものが元祖といわれます。香りがよく、アミノ酸や糖分がたっぷり含まれたおいしい枝豆です。

大したもん 蛇まつり(関川村)

毎年8月下旬に開催されるこの祭りは、昭和42年8月の羽越大水害と、村に伝わる大蛇伝説をテーマに始まったものです。メインイベントの大蛇パレードに登場する大蛇は、村民が竹とワラで作ったもので、長さ82.8メートル、重さ2トン、世界一長い蛇としてギネスブックにも認定されています。



二ツ亀海水浴場(佐渡市)

佐渡市の北端に浮かぶ二ツ亀(ふたつがめ)島は、海の上に2匹のカメがうずくまったように見えるところから名づけられました。二ツ亀海水浴場は二ツ亀島を正面に臨む海水浴場で、水質が特にきれいで環境省の「快水浴場百選」にも選ばれており、毎年多くの海水浴客でにぎわっています。



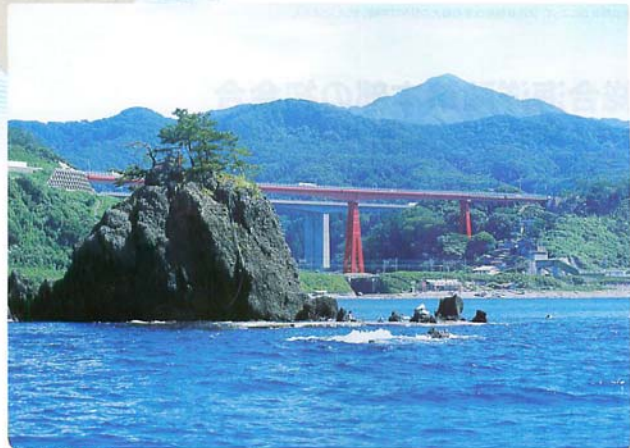
岩がき

新潟の夏の味覚の代表格といえる「岩がき」。重量感のある大粒な身が特徴で、とろけるような濃厚な味わいの中に磯の香りが広がります。レモンやばいじんをかけて生食で、また、焼きがきや、がきフライでもおいしいいただけます。

**片貝まつり
奉納大煙火**

(小千谷町)

片貝(かたがい)の花火は浅原神社の秋奉納大煙火として400年の歴史を持つ奉納花火です。目玉はなんといっても世界一を誇る四尺玉、小千谷(おちや)市は3年前の申請地域で特許を受けましたが、花火も力強い弾頭を盛り上げています。開催は9月9日、10日です。夏の終わりに、大花火の迫力に酔いしれてみてはいかがでしょうか。



米山と米山大橋(新潟県)

米山(よねやま)は、柏崎市と上越市との境界にそびえる標高993メートルの山。米山大橋(国道8号)は高さ53メートル、JR青海川(あづみがわ)駅東側を流れる岩瀬川(いわたんがわ)にかかる大きな橋です。青海川海岸の真っ青な海と、そこに浮かぶ白い橋のコントラストは絶景です。

3. 復興支援 ①金融支援

当省が実施した復興支援①

- 政府系中小企業金融機関等に特別相談窓口を設置し、災害復旧貸付等を支援。
- 激甚災害法に基づく支援。
- セーフティネット保証による民間金融機関等からの資金借入の支援。
- 新潟県が設置する400億円規模の被災中小企業復興支援ファンドに対し、(独)中小基盤整備機構からファンド原資の8割を無利子融資。

3. 復興支援 ②交付金の追加

当省が実施した復興支援②

- 一刻も早い復興を支援するため、電源立地地域対策交付金の特例措置として、追加交付を決定。(平成19年11月26日)
- 柏崎市 26億円
- 刈羽村 15億円

あったか元気！新潟フェスタ

- 震災半年の節目となる1月に、東京から全国に更なる復興支援の声を拡げていくためのイベントとして、資源エネルギー庁が開催。
- 1月17日(木)～19日(土)
(場所:東京国際フォーラム)
- 新潟復興フォーラム
- 観光物産展

3. 復興支援 ③新潟フェスタ

新潟復興フォーラム

- テーマ「新潟のあしたを考える」～私たちが
できること～
- コーディネーター：木元教子氏
- パネリスト：泉田知事、会田市長、品田村長、
星野知子氏、望月資源エネルギー庁長官
- 参加者：220名

3. 復興支援 ③新潟フェスタ



観光物産展

- がんばってます！！にいがた展
- 新潟県との共催
- 展示コーナーにて中越沖地震の様子、新潟の魅力を紹介
- FMピッカラの紹介および現地からの放送
- 県内旅館「女将の会」による観光案内
- 柏崎刈羽地域を中心とした物産展
- 3日間で5,500人の来場

3. 復興支援 ③新潟フェスタ

